



### 2024-25年度 上田ロータリークラブ

- 会長 金子 良夫 ● 副会長 柳澤 雄次郎・三井 英和
- 幹事 酒巻 弘 ● 会報委員長 小林 浩太郎

## 第2956回例会 (令和6年8月19日)



ホームページQR

### [2023-2024年度 決算報告]

前年度会計 横沢 泰男さん



### [2023-2024年度 会計監査報告]

前年度会計監査 窪田 秀徳さん



### [会長挨拶]

金子 良夫 会長

本日はロータリーの新年度はなぜ7月1日に始まるか、についてお話しします。

1911年8月21日に、ロータリー国際連合会の国際大会、International Conventionが開かれました。再度ポール・ハリスを会長に選びました。

そのとき、ロータリー国際連合会の監査が行われました。監査人は、国際大会で報告するなら、会計年度を6月30日に終わらせてほしいと要望しました。1913年の4月の理事会で会計年度を6月30日に終了することを決めました。クラブ会員数や人頭分担金の支払い状況を定める日程が定まりました。国際大会はその後1917年まで7月か8月に開かれていました。

では、なぜ、7月や8月に国際大会が開かれたかと言いますと、7月や8月は夏のバカンスであり、集まるのに便利だった時期ということです。

以上がロータリーの新年度は7月に始まるといういきさつです。もう一つ、当時のアメリカ政府の会計年度は、7月1日が新年度でありましたから、7月が年度の初めにしやすかったのではないかと私は考えています。そのアメリカの会計年度は、現在は9月末に終わり、10月1日に始まります。実は、日本

でも会計年度は7月1日に始まっていた時期がありました。明治7年から明治17年までです。地租改正法の制定に伴い、地租の納期(第1期が8月)に合わせる形になっていました。明治17年の変更は、当時の軍事費の増大による厳しい財政状況に起因して、財政赤字の穴埋めの必要性から、明治18年度の酒造税を明治17年度に繰り入れしてしまったことから、この状況を改善するために、明治19年度より酒造税の納期(第1期が4月)に合わせて年度変更し、帳尻あわせするほかに方法がないことになりました(この結果、明治18年度は3ヶ月短くなった)ことによるものでした。明治22年(1889年)の会計法制定により「4月から3月まで」の会計年度が法制化されました。

兎にも角にも、ロータリーの年度は変えずに現在に至っています。今後ロータリーの会計年度を変えることができないか、と言いますと、規定審議会に制定案を提出し、3分の2の賛同を得れば、変更できます。

8月17日に嫌なニュースが流れました。「ガザ地区の保健当局は、発症すると手足にまひが残ることもあるポリオの感染例が25年ぶりに確認されたと発表しました。国連のグテーレス事務総長は、流行を防ぐために8月末にもガザ地区で大規模なワクチン接種を始める計画を明らかにするとともに、実現には戦闘の停止が必要だと訴えました。」というのです。

ポリオ撲滅を目指しているロータリーにとってはショックなニュースです。ポリオ撲滅については、今後も続けます。

### [会員卓話]

成澤 厚 会員増強・I.D.M.委員長

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間ということで、会員増強・I.D.M.委員よりお話しをさせていただきます。

本年の【活動方針】は2名増を目標とし、52名の会員数を目指す。



※就任挨拶では純増5名でしたがハードルを少し下げさせていただきます。

#### 【活動計画】は

1. 純増2名の会員増強を目指す。
2. I.D.M.を5回開催する。
3. 女性会員の積極的な入会を勧める。
4. 各委員会と協力して現会員の退会防止に努める。

ということで活動してまいります。

そこで今日の卓話は、会員の退会防止に努めるという観点から、これまでに退会された方々へのロータリーによる調査結果という資料がございましたので、その内容をお話しさせていただきます。これはロータリー歴1年以内から段階的に10年以上のケースまで調査されていますので、皆さんそれぞれのロータリー歴によって興味をもっていただけると思います。

#### ■ロータリーによる調査結果

クラブの強化は、退会理由を理解することから始まります。退会者アンケートはロータリーが、世界中のクラブにおける退会理由を調査した結果と、その対策です。

#### ■入会后1年以内の退会

1年以内に退会する会員の多くは、入会前に会員義務について十分な説明を受けてなかった、入会后にロータリーに関する十分な教育を受けなかった、という理由を挙げています。また、出席規定や経済的な負担、期待したほど会員同士の交流がなかった、という理由もありました。

#### <対策>

- \*会員となることで得られる機会、会員として果たすべき義務を、入会前に十分説明する。
- \*有意義な入会式を行い、クラブ全員で入会者を歓迎する。
- \*楽しく、活気があり、堅苦しくない雰囲気をつくる。
- \*新会員のメンターとなる会員を決める。メンターは、クラブの文化と伝統を新会員に説明し、質問に答え、ほかの会員との交流を援助する。新会員が連絡なく例会を欠席した場合は、メンターが連絡を取って事情を聞く。
- \*新会員オリエンテーションを実施する。
- \*新会員を委員会委員などの役割に抜擢する。
- \*新会員と対話する機会を設け、ロータリーについてよく理解してもらう。

#### ■入会后1～2年後の退会

入会1～2年後に退会した会員の多くは、クラブに溶け込めなかった、期待したほどの親睦がなかった、多忙で出席規定が守れなかったという理由を挙げています。

#### <対策>

- \*会員が関心のある活動や委員会に参加できるようにする。
- \*クラブの親睦や活動を活性化させるアイデアを会員から募る。

\*青少年交換学生世話役や、ロータリーアクト/インターアクトクラブとの連絡役となってもらい、若者との交流を図る。

\*新会員だけでなく入会后1～2年後の会員にもメンターを付ける。メンターとの相性が合っているかどうか定期的に確認し、会員が別のメンターを望む場合は、ほかの会員に交代してもらう。

#### ■入会后3～5年後の退会

入会3～5年後に退会した会員は、期待ほどの親睦がなかった、クラブのリーダーに不満を感じた、多忙で出席規定が守れなかったという理由を挙げています。

#### <対策>

- \*リーダー的役割を担う機会を与える(役員、メンター、地区活動への参加など) そうすることで、クラブに貢献し、重視され、運営上の決定にかかわっていると実感してもらう。
- \*会員の意欲を高め、例会や活動の活性化を図るために新しい試みを取り入れたり、現会員の教育プログラムを実施したりする。
- \*クラブ改善のアイデアを会員から募る。
- \*会員が自分の専門知識やスキルを活用できる機会を設け、その貢献を認める。

#### ■入会后6～10年後の退会

入会6～10年後に退会した会員からは、期待ほどの親睦がなかった。クラブのリーダーに不満を感じた、という理由が挙げられました。また、退職や移転による退会もありました。

#### <対策>

- \*多くの人と知り合い、所属クラブ以外での経験を積んでもらうために、地区の活動(地区大会の計画、地区委員会など)に参加したり、ロータリー親睦活動グループへの参加を勧める。
- \*退職とともに退会を予定している会員には、退職後もクラブに留まり、豊かな経験を活かして若手会員のメンターになるなど、後進の育成にあたることを勧める。
- \*移転する会員をMy ROTARYからほかのクラブに紹介する。または、退会者がほかのクラブへの移籍を希望する場合は、ロータリーに知らせよう勧める。
- \*会員が自分の専門知識やスキルを活用できる機会を設け、その貢献を認める。

#### ■入会后10年以降の退会

入会10年を過ぎて退会した会員の多くは、例会や活動に関心が持てないことを理由として挙げています。また、退職、家庭の事情、経済的な負担、健康上の理由から退会を選ぶ人もいます。

#### <対策>

- \*できるだけ対話の機会を設け、上記のいずれかの理由によって退会する可能性があるかどうかを探る。理由自体を

変えることができなくても、事情を認識することで、退会という事態を避けられる場合があります。

\*例会を活性化するアイデアを募る。または、ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会委員長となることへの関心があるかどうか尋ねる。

\*（退職などによって）経済的な負担を感じている場合、会費を軽減することを検討する。

\*会員が自分の専門知識やスキルを活用できる機会を設け、その貢献を認める。

\*新会員のメンターとなることに関心があるかどうか尋ねる。以上がロータリーによる退会者への調査結果でありました。

退会理由は様々あるようですが、私は特に入会5年未満の退会者が多いという事なのでその防止の為、活動したいと思っております。具体的には前回例会時に湯田さんより宿題をいただきました、入会歴5年未満の会員を対象に会員満足度調査を実施し、その集計データをまとめ会長、幹事、理事役員のみなさんに意見を仰ぎ対策を講じていきたいと思っております。

先日、8月3日にR I 第2600地区の新会員セミナーが塩尻市「ホテル中村屋」にて開催されました。13:00に受付開始、13:30より参加者全員による名刺交換会からスタートしました。参加者は各クラブから約30名弱の新会員と20名ほどの地区役員でした。元米山奨学生・元交換留学生によるロータリーとの関わりについて素晴らしい感動的な講演をしていただきました。新会員にとっては、大変有意義なお話だったようで参加の皆さんは改めて青少年奉仕について学んだことと思います。その後、RLI委員会主導でRLI方式による第一セッション「ロータリーに入会して」・第二セッション「ロータリーでやりたいこと・望むこと」をテーマに真剣に意見交換を行いました。新会員の皆さんはこのセミナーが大変面白く、またロータリアンとして歓迎されていることを知り、大変感動をしていました。

このことは後半での懇親会でひとりひとりの感慨深い感想が述べられ、改めてこのセミナーは大成功だったと実感いたしました。こうした新会員セミナーは大変重要であり、ぜひこのセミナーは今後も定例化すべきだと皆さん感じていたと思います。

当クラブにおいても参考に出来る点があるように思いますので、セッションで発言した内容をご紹介します。

### ■第一セッション

#### 「ロータリーに入会して・ロータリーへのイメージ」

- 毎週あるので大変なイメージ → 思っていたほど負担はなかった
- 入会しないと知り得ない方との交流
- イメージ通りだった。異業種との会話でいろいろ発見できた

●2年目で委員長に。3年目で副幹事に指名された。やる気がでた

●入会して難しい人ばかりだと思っていたが、そうでなかった。入って良かった

●委員長にとっても権限があると感じた

●ロータリーは遊びがメインだと思った → 情報収集になった。社会貢献になっていると思う

●会費が高い。例会数も多く、こんなに集まらなくても良いと思う

●どんな人が入会しているか知らなかった。良い人が多くて有意義

●父の代わり・会社のススめ・J Cのノリ

●例会の席問題・できるだけ多くのいろいろな人と話をしたい(くじ引き)

●見た目がフレンドリーでない人々に誘われた

●強制的に誘われた

●起業して8年目に誘われた

●コロナ収束後、ロータリーやライオンズの中からロータリーを選んだ

●活動が深い

●いろいろな人格者との出会い。定例会が楽しみ

●地域のボランティアができて社会貢献できている

●大きな企業の人と会って何かあると地元で生きていけなくなりそう

●クラブで自分の居場所があるかと不安だった

### ■第二セッション「ロータリーでやりたいこと・期待すること」

●ロータリーの歌を覚えること

●学校への寄付・除雪機・除草機の寄付

●米山奨学生へのサポート・アドバイス

●音楽活動を通して若者に

●メイキャップをしたい(他クラブへの訪問)

●子供たち向けのイベント・旅・お祭り・思い出作り

●点字図書館

●今までやってきたことをロータリーに協力してもらって大きくしたい

●夢新聞の発行子供の夢を知ることによって応援するきっかけを作る

●更生事業 犯罪の少ない・再犯しない取り組み・少年院にいる子供の更生

●RYLAに子供の頃参加しました

●今ある事業を続けていくことが重要

●自己成長・様々な方との交流

●夜間例会・奉仕活動への参加

●楽しい交流をもっと外へアピールしたい

●クラブ内にグループができている(決まった人としか話せない) → くじ引きで席を決めてください

- 例会の席を自主的に変えたが次はやめようと思った
- ベテランの方の話が長い。基本は良い話だが…
- 親睦会があって繋がりがあがる
- ビジネス関連の人としか話をしていなかった→ロータリーで全く違う人間関係が面白い
- 松本にもいろいろなクラブがある。何故？疑問です
- 引っ越して2年。RCでも知り合いが増えた。良い思いをさせてもらっている
- 職業スキルをRCで活用し、そのスキルを使いたい
- RCと関係している人は信用できる
- ホームページでRCの広報をしてみたいと思っている
- RCの会員というだけで取引したいと思う
- 団体でないとできない奉仕に参加したい
- 諏訪の観光資源がすていのに活用できていない。観光客を増やして若者を増やしたい
- RCは中心となって動く感じではない。高校支援ができたらいが声を上げる人が少ない
- 地域活動として職業奉仕。得意なことを地域に活かす。子供たちに職業スキルを伝える
- みずから発信することで世界に広がる可能性
- 国際活動・子供たちのために・地域活動に期待します
- 会員増強 → 良い活動でひとりひとりが志を持って活動すること
- もっと情報発信が必要 → 積極的参加
- 米山奨学生だけでなく、もっと地域の貧困学生に対する支援をやっていききたい

まだまだこの記載以外に多くの意見や提案が出されました。新会員の皆さんはロータリーに対する実直なイメージを強くもっており、更にはロータリーでの積極的な発信と活動を行っていきたくて意見を述べていました。私たちはこうした新会員の意見を真摯にとらえ、その希望の実現のためにクラブ全体で考え行動していく必要があると強く感じています。

今回の新会員セミナーで私たち自身が教えられた「発信と行動」はこれからのクラブ基盤の強化のためには欠かせない重要な課題であると改めて認識しました。会員の皆さんの意見を真摯に聞きながら一緒になって考えていただけたらと思います。

**[幹事報告]**

酒巻 弘 幹事

1. 地区事務所

国際奉仕2600地区 2024-25年度  
地区大会開催のご案内  
「青少年交換留学生 帰国報告会&  
ホームカントリー紹介」開催について



国際ロータリー第2600地区 ガバナーノミニ  
(2026-2027年度ガバナー)決定宣言

8月3日(土) R I 第2600地区新会員セミナー開催報告

2. 信州民法

暑中広告

**[ニコニコBOX]**

田中 克明 委員長

石井懋人さん 伊藤典夫さん 内河利夫さん 小幡晃大さん 金子良夫さん 上島孝雄さん 窪田秀徳さん 小林浩太郎さん 小松佳樹さん 小山宏幸さん 齊藤達也さん 酒巻弘さん 佐藤倫さん 滋野眞さん 島田甲子雄さん 島田太一さん 春原宏紀さん 関勇治さん 滝沢秀一さん 瀧澤亮介さん 田中克明さん 成澤厚さん 藤森幸路さん 保科茂久さん 宮川泰さん 矢島康夫さん 柳澤日出男さん 柳澤雄次郎さん



本日喜投額 28名 ￥ 29,500

累計 ￥296,000

**[例会の記録]**

司会:保科 茂久 会場・出席委員

斉唱:ロータリーソング

●臨時総会 決算報告・会計監査報告

●会長挨拶 ●幹事報告 ●会員卓話

**[ラッキー賞]**

宮川 泰さん(佐藤 倫さんより とらやの羊羹)

島田太一さん(滋野 眞さんより 雪中梅)

滝沢秀一さん(瀧澤亮介さんより 名古屋伊勢の海老せんべい)

**[出席報告]**

保科 茂久 委員長



	本日	前々回 (7/29)
会 員 数	51	51
出席ベース	48	50
出席者数	37 <small>コロナ欠席1</small>	36
出席免除(b) ( )内は出席者数	4(1)	4(3)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ( )内はMake up後		0(36) <small>コロナ欠席1</small>
出席率	79.17	74.00

**[次回例会予定]**

9月2日(月) 慶祝

会員卓話(社会奉仕関連) 内河 利夫さん

(8月26日発行)

**[会報担当]** 藤森 幸路 会報委員